

「コロニヤ」が エールを送る

○…サンエックス
サンエックス株式会社
(千代田区神田、東京都)
は、千代田区神田の本社で、14
人の新入社員を迎えて、「2
025年度新入社員入社
式」を開催した。



「コロニヤ」を囲んで記念撮影

一人ひとりが財産

日 販 「人財集団」として共に

日本出版販売株式会社
(富樫建社長、東京都) は、
千代田区神田の本社7階
「オチャノバ」で、12人の
新入社員を迎えて、「20
25年度日販入社式」を開
催した。
入社式は、先輩社員から
のウェルカムメッセージ映

念。人の心に豊かさを届けることをバーパスに掲げている会社なので、なによりも社員と企業文化を大切に思っている。皆さん一人ひとりが財産であり、そんな皆さんが情熱を注ぎ続けられる会社であり続けたい。私たちは、仲間一人ひとりを大切にしているし、『人財集団』となつて一緒に戦っていきたい」と、共に働く仲間としてのメッセージを述べた。



日販の入社式の模様

七転び八起きの精神で

○…ナカバヤシ



大阪本社での入社式

成長の始まり。あきらめたりくじけたりせず、自身のキャリアを自ら切り開いていける社会人になりたい」と決意を述べた。

島根会場(島根ナカバヤシ8人の新入社員を迎えて、「ナカバヤシグループ合同入社式」を開催した。
入社式で、湯本社長は今日から皆さんはナカバヤシグループの一員となる。皆さんの元気で明るく活気に満ちた姿を、こうして見られることを本当に嬉しく思う。今、皆さんは新しい環境に飛び込み、不安と緊張、そして大きな希望を抱いてここにいる。我々を取り巻く環境は、少子高齢化・労働人口の減少など、国内の社会構造が大きく変化しており、それに加えIT、AIの日々の進歩によって、

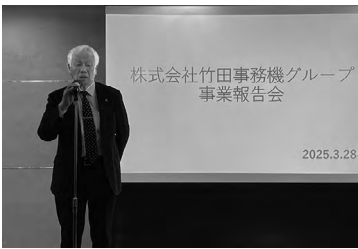
事業報告と感謝の会

○…京都・竹田事務機…○

文具まつりには8千人が来場

株式会社竹田事務機(竹田登社長、京都市)は、3月28日午後5時から京都市下京区のからすま京都ホテルで「事業報告並びに感謝の会」を開催、同社グループ会社の概要や今後の事業計画などを発表した。

冒頭、竹田社長は、多数の参加と日頃の協力を感謝しながら、「当社は、私が勤めていた会社を退職して約40年前に独立し、事業を開始した。創業当初はメー



挨拶する竹田社長

カーや卸業者に相手してもらえず、苦難の連続であったが、多くの方々の支えにより、少しずつ事業を拡大することができた。この場を借りて、深く御礼を申し上げる。また、先日開催した『TAG文具まつり』も回を重ねることができた。これも関係各位の協力の賜物であり、重ねて感謝している。現在、当社グループは竹田事務機を中心に4社を傘下に持ち、計5社体制で事業を展開している。その中でも、アスカル事業



竹田事務機の懇親会

より高い価値を提供できる企業を目指していく所存である。引き続き、各位のご理解、ご支援を賜りたい」と挨拶した。

この後、各担当より事業報告を行った。
このうち、2月28日・3月1日の2日間開催した第9回TAG文具まつりでは、8000人が来場して1600万円(レシ通過者5300人)を売上げた事

など、当日の成果を報告。また、来年は6月5〜7日の3日間の日程で開催する事を発表した。
店舗事業では、直営店3店舗、書店内店舗11店舗、フランチャイズ2店舗の16店舗で展開していることや、好調のインバウンド需要について免税売上げの推移や国別の売上げなどの報告が行われた。
企画開発部では、筆記具



を中心に自社商品の開発や企画、OEMの受注、ワークショップやイベントの運営を通じて、手書き文化を広げることに取り組み、これまでの活動の事例を紹介

社タグハイ(東京2店舗、文具配送)、株式会社アプニール(事務機販売)各社の代表より事業概要や今後の抱負を発表した。
この後、懇親会を開催、仕入先を代表して京滋BS・木本直孝社長が日頃の愛顧を感謝しながら「先日の文具まつりを観察していると、同社の各社員がユザーとの結びつきを大切にしていることが、良く分かった。今後の更なる発展を期待したい」と乾杯の挨拶を行って開宴した。

また、関連会社としてエックンネクス株式会社(国内外Eコマース、物造り)、株式会社タケタ事務機(事務機、家具、オフィスリニューアル)、株式会

深圳国際家具展に初出展

○…コクヨ

コクヨ株式会社(黒田英邦社長、大阪市)は、コクヨグループ傘下の香港発のオフィス家具ブランド「Lamex」と共に、3月16〜19日に中国の深圳国際展センターで開催されたインテリア見本市「深圳国際家具展」に初出展した。

ブースは「No Space」無界空間」をコンセプトにモジュール型のオープン構造を採用。ミュージカル演出による職場シーンの再現、AI技術を活用したレイアウト提案、デザイン事務所と共同プログラムなど未来のオフィスを体感できる3つの要素で組み立て、未来のオフィス設計の可能性を示した。

KOKUYO

貼るって、こんなに変わる。

GLOO

